

課題図書 書名・著者・出版社・税込価格等	児童向け紹介文	感想の視点と指導のポイント
<p>それで、いい！ ポプラ社 礒みゆき/作 1, 430円</p>	<p>きつねは絵をかくのが大好き。でも、かいた絵を見せると、「きちんとぬりなさい。」とか「だっせえ。」とか言われてしまいます。「すごい絵をかいてやる！」と意気込んだものの、うまくかけません。うさぎの家にあった自分の絵を見ながら、きつねは大事なことに気づきます。</p>	<p>何でも上手にできたらいいなと思います。思うような絵がかけないきつねの気持ちを考えてみましょう。うさぎと絵の話をしているうちに、きつねの気持ちに変化が。本当に素晴らしいことは何かを探ってみましょう。</p>
<p>よるのあいだに :みんなをささえるはたらく人たち BL 出版 ポリィ・フェイバー/文 1, 760円</p>	<p>夜の間、いろんな人が仕事をしています。タミーさんは掃除、ジョルジオさんはビルの見守り、ハッサンさんたちはパトロール。イーバさんの店は 24 時間営業しています。バスの運転をするのが、ママ。そのバスに乗っているのは、夜の仕事を終えて家に帰る人たち。</p>	<p>夜、働いている人はたくさんいて、どんな仕事をしているかわかりやすく教えてください。ママはその人たちが家に帰るためのバスを運転している・・・私はどんな気持ちで「いつもありがとうございます！」と言ったのでしょうか。</p>
<p>けんかのたね 岩波書店 ラッセル・ホーバン/作 1, 430円</p>	<p>お父さんが家に帰ると、子ども達は喧嘩中で、「わたしは、わるくない」と次々に人のせいにします。猫のプスが「もめごとの始まりは、おまえなの。」とねずみに言うと、ねずみは自分が責任を取る覚悟をします。それを聞いた猫も子ども達も「悪かった」と謝ります。</p>	<p>「自分は悪くない」と人やもののせいにしてしまう。そんな経験は誰にでもあるかと思えます。この本は自分を見つめ直すにはピッタリ。ねずみの言動から、みんなが学んだことを考えるとよいでしょう。</p>
<p>うまれてくるよ海のなか アリス館 かんちくたかこ/ぶん 1, 540円</p>	<p>海の生き物の卵が次々と紹介されています。オレンジや白、色とりどりの卵。お父さんやお母さんのおなかの下や中、口の中、貝殻の中、岩の下など、さまざまところで大事に守られています。たくさんの卵から生まれる海の生き物たち。元気に育ててほしいですね。</p>	<p>カラフルな大きな写真が海の生き物の卵を紹介しています。知らない卵の姿にくぎ付けになることでしょうか。卵が大切に守られていることを知るチャンス。命とそれを守る生き物の気持ちを考えながら読みたい本です。</p>

課題図書 書名・著者・出版社・税込価格等	児童向け紹介文	感想の視点と指導のポイント
ライスボールとみそ蔵と 絵本塾出版 横田明子／作 1, 540円	ジュンの家は「みそ屋」で、昔からの味噌蔵があります。ロンドンから転校してきたユキがその蔵を見学したことから、ジュンも味噌に関心を持ちます。そして、ユキ、タロウ、アヤノと一緒に空き蔵で「みそにぎり」と味噌汁の「みそっ子レストラン」をオープンしました。	「好きでみそ屋に生まれたわけじゃない」と言っていたジュンが、ユキや家族の言動から変わっていく。味噌のよさや歴史も感じながら料理にも関心をもっていくジュン。ジュンの気持ちにそいながら読んでみましょう。
秘密の大作戦！フードバンクどろぼうをつかまえろ！ あすなる書房 オンジャリQ・ラウフ／著 1, 540円	ネルソンと妹のアシュリーは毎日腹ペコで、「朝食クラブ」と「フードバンク」で食いつないでいます。ところが、フードバンクのストックが少なくなって、ネルソンたちに届く食料がわずかになってしまいます。その原因を探るために、ハリエットたちと協力して行動を起こします。	食べる物がないーネルソン一家はその現実に様々な工夫をして過ごしています。貧困に直面している人々を救う「フードバンク」。その存在を知り、利用している人々の気持ちを考えながら読んでほしい本です。
化石のよぶ声がきこえる くもん出版 ヘレイン・ベッカー／作 1, 760円	ウェンディは世界でも優れた恐竜ハンターです。小さい頃から見つけることが大好き。12 歳で化石を見つけたことをきっかけに化石探検のとりこに。恐竜の卵を発見したり、角竜類の進化を明らかにしたりします。「化石のよぶ声がきこえる人」とよばれています。	現在も活躍中の恐竜ハンター、ウェンディ・スロボーダの子どもの頃からの話。好きなことに没頭していくウェンディの様子が紹介されています。恐竜ハンターという仕事のことにも興味をもつことでしょう。
給食室のいちにち 少年写真新聞社 大塚菜生／文 1, 870円	毎日のように食べる給食ですが、どのように作られているかなど意外と知らないことがあります。この本は、栄養士の山川さんや給食室で働く人たちと、その仕事の様子をととてもよく紹介しています。わかりやすい絵と文で、ますます給食が好きになることでしょう。	給食に関わる人たちの服装や仕事の様子を、時間を追って解説しています。給食室の内部や試食の様子、栄養士の役割も紹介しています。給食を作る時に気を付けていることは何かを探ってみましょう。

課題図書 書名・著者・出版社・税込価格等	児童向け紹介文	感想の視点と指導のポイント
ふたりのえびす フレーベル館 高森美由紀／作 1, 540円	誰も立候補しないえびす舞をやる羽目になった太一と「やってみよう」と言い出した王子。けん制し合っていた二人でしたが、共通点があることに気づきます。厳しい親方、怖い先輩の叱咤を受けながらも、二人はえびす舞を成功させようと練習に没頭していきます。	「王子」こと優希と太一の本音がぶつかり合っただけで物語は展開します。えびす舞を通して、二人の気持ちが一体となっていく過程を豊かに読んでほしい本です。背景にある郷土の伝統や災害についても考えたいものです。
5番レーン 鈴木出版 ウン・ソホル／作 1, 760円	漢江(ハンガン)小学校の水泳部のエース、カン・ナルはキム・チョヒに敗れ、ショックを受けます。転校してきたテヤン、部長のスナム、友達のサランなどが絡みながら物語は展開します。姉のボドゥルの生き方も影響しながら、ナルは成長していきます。	ナルを通して選手の気持ちや生き方を描いています。勝つこと以上に大事なこと、モチベーションを保つことなど、読み深めることができるでしょう。好きなことに向き合う時、楽しみや喜びと共に葛藤もありますね。
魔女だったかもしれないわたし PHP研究所 エル・マクニコル／著 1, 540円	アディの住むジュニパーには、昔魔女裁判で犠牲になった人がいたことを知って、アディは慰霊碑を建てようと動き出します。姉のキーディとともに自閉的なアディは、マーフィ先生にも立ち向かい、「人と違うこと」の理解を訴えていきます。	アディやキーディの生きる辛さを、この本は訴えてきます。魔女とされてしまった人たちを考えると、アディはいたたまれなかったのでしょうか。残酷な過去とアディたちの生き方を知って、人のあり方を考えてみましょう。
中村哲物語 :大地をうるおし平和につくした医師 汐文社 松島恵利子／著 1, 760円	中村哲氏は、子どもの頃は昆虫博士にあこがれていました。登山隊に同行する医師の仕事をした際、治療も受けられない人々の苦しみと出会い、アフガニスタンで治療を続けるようになります。さらに人々を苦しめる水の問題にも立ち上がります。	アフガニスタンで人々の命を守るために奮闘する中村哲氏。中村さんの強い意思はどこで生まれたのか、子ども時代から紹介されている。中村さんの戦争や自然災害で命の危機にさらされる人々への思いは深い。